

2024年2月26日 第486号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

ロシアのウクライナ侵攻から2年 「ウクライナに平和を！青山集会」に500人

地震の国に原発はいらない！ すべての戦争に反対！

力対力では平和は生まれない！ 戦争準備する政府にレッドカードを！

ロシアのウクライナ侵攻から2年の2月24日、さようなら原発1000万人アクションと総がかり行動実行委員会は、「ウクライナに平和を！2・24青山集会」を行い500人が参加しました。集会後、「ロシアはウクライナから撤退せよ」「すべての戦争に反対」「原発はいらない」とシュプレヒコールでアピールし、六本木の三河台公園までデモ行進しました。

総がかり行動実行委員会共同代表の小田川義和と憲法共同センター共同代表があいさつ。はじめに「国際法や国連憲章に全面的に違反するロシアのウクライナ侵略が始まって2年が経過したが、今なお、違法な侵略が継続し、ロシアの戦争犯罪が続いていることに強い怒りをもって抗議の声をみなさんと一緒にあげたい」と呼びかけました。「ロシアのウクライナ侵略、イスラエルのガザ侵攻で、戦闘の最大の被害者は子どもや女性であり、力と力の対立では平和は絶対に生まれないということを私たちは学んだ。そこから導きだされるのは、戦争を準備する政府にはレッドカードをということだ」と強調。「大軍拡、敵基地攻撃能力保有の戦争準備と憲法9条改憲を同時に進める自民党政治にレッドカードを。裏金づくりの自民党政治を終わらせるために今声をあげ、行動しよう」と呼びかけました。



ウクライナ出身の歌手で伝統楽器バンドウーラ奏者のカテリーナさんが平和を願い演奏

